

☐テキストの特色☐

- 小学六年生が文章の内容を読み取る練習をするためのテキストです。
- このテキストでは、いろいろな種類の文章をたくさん読むことで、国・私立中学の入試に対応できる読解力を身につけることをいちばんのねらいとしています。
- 豊富な記述問題を解くことで、真の読解力が養えます。
- 長文問題でさらに読解力をみがいてください。
- 「漢字とことばの知識」のコーナーで、重要なことばの知識も覚えてください。
- 総合問題で総まとめと弱点の発見をしてください。

1	物語の読解(1)	漢字 I	2
2	漢字とことばの知識①	漢字 I	6
3	物語の読解(2)	漢字 II・熟語 I	8
4	漢字とことばの知識②	漢字 II・熟語 I	12
5	伝記・脚本の読解	漢字 III・熟語 II	14
6	漢字とことばの知識③	漢字 III・熟語 II	18
7	随筆の読解	熟語 III	20
8	漢字とことばの知識④	熟語 III	24
9	説明文の読解	漢字 I	26
10	漢字とことばの知識⑤	漢字 I	30
11	論説文の読解	漢字 II	32
12	漢字とことばの知識⑥	漢字 II	36
13	記録文の読解	敬語・文学史	38
14	漢字とことばの知識⑦	敬語・文学史	42
15	詩歌の鑑賞	敬語・文学史	44
16	長文(文学的文章)の読解	敬語・文学史	48
17	長文(説明的文章)の読解	敬語・文学史	54
18	総合問題	敬語・文学史	60

2

物語の読解(2)

★ 情景・心情をとらえる

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文

15

10

5

本文

35

30

25

20

# 本文

問一 文中の  A  B  C  D にあてはまることを次から選び、それぞれ記号で答えなさい(同じ記号は二度使えません)。

- ア 注意されてしまった
  - イ はずかしかった
  - ウ おどろいてしまった
  - エ 感激してしまった
- |   |
|---|
| A |
| B |
| C |
| D |

問二 — 線①「実は二重にいやだった」とありますが、「いやだった」内容を二つ、それぞれ二十字以内で説明しなさい。

--	--

問三 — 線②「おつりがくる気持ちになった」の意味として適当なものを次から選びなさい。

- ア なんだかすまないことをしたような気持ちになった。
- イ かえって得をしたような気持ちになった。
- ウ かえって損をしたような気持ちになった。
- エ ほとんど絶望的な気持ちになった。

問四 — 線③「それ」がきしている部分を文中から十字以内でぬき出して書きなさい。

--

問五 — 線④「実はその男にすぐ反感をもった」とありますが、なぜ反感をもったのですか。次から適当なものを選びなさい。

- ア 実よりもその男の方にかずみちゃんの目がいつてしまうから。
- イ その男がバラを何度も落とし、かずみちゃんに意地悪をしたから。
- ウ その男がかずみちゃんのバラを独りじめしようとしていたから。
- エ その男がかずみちゃんを実のそばからひきはなそうとしたから。

問六 かずみちゃんが年上の生徒だと知ったあとの、実のがっかりした気持ちが象徴的に述べられている部分を文中から十二字でぬき出して書きなさい。

--

問七 この文章にえがかれていることの内容は何か。次から適当なものを選びなさい。

- ア 転校生として実の味わういろいろな苦しみ
- イ 花好きなかずみちゃんの心のやさしさ
- ウ かずみちゃんにほのかな思いをよせる実の心の揺れ動き
- エ かずみちゃんとなかなか打ちとけられない実の高慢な性格

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文

20

15

10

5

本文

45

40

35

30

25



# 漢字とことばの知識 ②

## 漢字Ⅱ・熟語Ⅰ

1～4 漢字の読み  
7～8 同音異義語

5 同訓異字

6 同音異字

1 次の漢字の読みがなを書きなさい。

(1)	低調	(1)	栄える	(19)
(3)	退散	(3)	延びる	(17)
(5)	弁解	(5)	老いる	(15)
(7)	模様	(7)	厳しい	(13)
(9)	雑木林	(9)	類似	(11)
(11)	海原	(11)	雑木林	(9)
(13)	景色	(13)	類似	(11)
(15)	心地	(15)	雑木林	(9)
(17)	八百屋	(17)	類似	(11)
(19)		(19)	雑木林	(9)
(20)		(20)	類似	(11)

2 次の特別な読み方をする漢字の読みがなを書きなさい。

(2)	構築	(2)	放つ	(20)
(4)	側面	(4)	補う	(18)
(6)	精根	(6)	蒸す	(16)
(8)	物議	(8)	探す	(14)
(10)	磁器	(10)	共通	(12)
(12)	日和	(12)	七夕	(12)
(14)	五月雨	(14)	意気地	(16)
(16)		(16)		

3 次の漢字を正しく読み分けなさい。

(1)	会費	(1)	規定	(1)
(2)	会得	(2)	衛星	(2)
(3)	暗殺	(3)	重力	(3)
(4)	相殺	(4)	安易	(4)
(5)	開幕	(5)	近郷	(5)
(6)	幕府	(6)	交易	(6)
(7)	強調	(7)	体重	(7)
(8)	強情	(8)	星雲	(8)
(9)	絶食	(9)	成就	(9)
(10)	断食	(10)	就任	(10)
(11)	祝辞	(11)	流転	(11)
(12)	祝言	(12)	流域	(12)
(1)	納付	(1)	悪寒	(1)
(2)	出納	(2)	悪夢	(2)
(3)	仮定	(3)	功德	(3)
(4)	仮病	(4)	功績	(4)
(5)	重心	(5)	仮病	(5)
(6)	難易	(6)	仮定	(6)
(7)	判定	(7)	出納	(7)
(8)		(8)	納付	(8)
(9)		(9)		(9)
(10)		(10)		(10)
(11)		(11)		(11)
(12)		(12)		(12)

4 次の各組の——線の漢字のうち、読み方がちがうものをそれぞれ一つずつ選びなさい。

(7)	(5)	(3)	(1)
ヨウ	シヨウ	シュ	セイ
③ 栄	③ 待	② 元	② 当
② 重	② 賛	① 材	① 調
① 重	① 軍		
(8)	(6)	(4)	(2)
ラン	フク	チュウ	ノウ
③ 便	③ 習	② 宇	② 頭
② 黄	② 案	① 告	① 力
① 雑	① 雑		

6 次のカタカナを適当な漢字で書き分けなさい。

(5)	(3)	(1)
② 布を <sup>オ</sup> る。	③ 湯が <sup>アツ</sup> い。	② 席を <sup>ア</sup> ける。
① 花を <sup>オ</sup> る。	② <sup>アツ</sup> い板。	① 窓を <sup>ア</sup> ける。
	① <sup>アツ</sup> い夏。	
(6)	(4)	(2)
② 布を <sup>タ</sup> つ。	③ 時間 <sup>ハカ</sup> る。	② 足が <sup>ハヤ</sup> い。
① 関係 <sup>タ</sup> つ。	② 目方 <sup>ハカ</sup> る。	① 朝 <sup>ハヤ</sup> い仕事。
	① 長さ <sup>ハカ</sup> る。	

5 次の線のカタカナを適当な漢字で書き分けなさい。

(9)	(8)	(7)	(6)
ア 権 <sup>カ</sup>	ア 不 <sup>精</sup>	ア 業 <sup>火</sup>	ア 境 <sup>界</sup>
イ 強 <sup>権</sup>	イ 精 <sup>神</sup>	イ 業 <sup>務</sup>	イ 境 <sup>内</sup>
ウ 権 <sup>化</sup>	ウ 精 <sup>密</sup>	ウ 業 <sup>績</sup>	ウ 逆 <sup>境</sup>
エ 人 <sup>権</sup>	エ 精 <sup>確</sup>	エ 家 <sup>業</sup>	エ 国 <sup>境</sup>

8 次の線のカタカナを適当な漢字で書き分けなさい。

(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
② このま <sup>マ</sup> では敗戦 <sup>ヒツシ</sup> だ。	② 立候 <sup>イシ</sup> 補 <sup>イシ</sup> の <sup>イシ</sup> 表示 <sup>イシ</sup> をする。	② オーク <sup>シキ</sup> ストラ <sup>シキ</sup> を <sup>シキ</sup> する。	② これ <sup>サイ</sup> まで <sup>サイ</sup> で <sup>サイ</sup> サイ <sup>サイ</sup> コウ <sup>サイ</sup> の <sup>サイ</sup> 出来 <sup>サイ</sup> ばえ <sup>サイ</sup> である。	② 年々 <sup>ゲン</sup> 、町 <sup>ゲン</sup> の <sup>ゲン</sup> 人口 <sup>ゲン</sup> が <sup>ゲン</sup> ゲン <sup>ゲン</sup> シヨウ <sup>ゲン</sup> している。
① わた <sup>イシ</sup> した <sup>イシ</sup> ちは <sup>イシ</sup> ヒツ <sup>イシ</sup> シ <sup>イシ</sup> に <sup>イシ</sup> 戦 <sup>イシ</sup> った。	① わた <sup>イシ</sup> しの <sup>イシ</sup> 姉 <sup>イシ</sup> は <sup>イシ</sup> と <sup>イシ</sup> ても <sup>イシ</sup> イシ <sup>イシ</sup> が <sup>イシ</sup> 強 <sup>イシ</sup> い。	① シキ <sup>サイ</sup> おり <sup>サイ</sup> おり <sup>サイ</sup> の <sup>サイ</sup> 草 <sup>サイ</sup> 花 <sup>サイ</sup> 。	① 友 <sup>サイ</sup> だ <sup>サイ</sup> ち <sup>サイ</sup> に <sup>サイ</sup> サイ <sup>サイ</sup> コウ <sup>サイ</sup> を <sup>サイ</sup> う <sup>サイ</sup> な <sup>サイ</sup> が <sup>サイ</sup> す。	① 自 <sup>ゲン</sup> 然 <sup>ゲン</sup> 界 <sup>ゲン</sup> の <sup>ゲン</sup> 不 <sup>ゲン</sup> 思 <sup>ゲン</sup> 議 <sup>ゲン</sup> な <sup>ゲン</sup> ゲン <sup>ゲン</sup> シヨウ <sup>ゲン</sup> 。

7 次の各文の□にあてはまる熟語をあとから選びなさい。

(1) わが家の□は火の車だ。	(9) ロー	① 勤	(10) トウ	① 銭
(2) 父の病気も□に向かった。	② ( )	( )	② 砂	( )
(3) 月を見ると、□的な気持ちになる。	ア 河系	イ 家計	ウ 家系	エ 家兄
(4) 有名な作家の□を聴く。	ア 快方	イ 開放	ウ 会報	エ 解放
	ア 観賞	イ 観照	ウ 感傷	エ 観象
	ア 講演	イ 公演	ウ 公園	エ 広遠

3

伝記・脚本きやくほんの読解

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文

15

10

5

本文

★ 文脈をとらえる

35

30

25

20





問一 文中の □ A～C にあてはまることを次から選び、それぞれ

記号で答えなさい（同じ記号は二度使いません）。

- ア それとも
- イ そのうえ
- ウ だが
- エ けれど
- オ さて
- カ ので

A
B
C

55

50

45

40

問二 — 線① 「アルフレッドは三つのことに『目』を向けていた」とありますが、三つのことをそれぞれ六字以内で書きなさい。

問三 — 線② 「心をいためた」とありますが、ここでの「心をいためる」の意味を答えなさい。

問四 ノーベル賞はなぜつくられたのですか。文中のことはを使って六十字以内で説明しなさい。


60

2 次の脚本を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文

20 15 10 5

問一 脚本中のAにあてはまるト書きを次から選びなさい。

- ア かたで息をして
- イ かたで風を切つて
- エ かたをいからせて
- ウ かたを落として

本文

40 35 30 25



## 漢字とことばの知識 ③

## 漢字Ⅲ・熟語Ⅱ

1～2 漢字の音と訓  
3～5 熟語の組み立て

6～9 熟語の作成

1 次の漢字の読み方は、あとにあげた読み方のどれに当たりますか。それぞれ記号で答えなさい。

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| (1) 小鳥  | (2) 保険  | (3) 夕刊  |
| (4) 公園  | (5) 客間  | (6) 野原  |
| (7) 青空  | (8) 素直  | (9) 記念  |
| (10) 役目 | (11) 身分 | (12) 植木 |
| (13) 持病 | (14) 気心 | (15) 荷物 |

ア 音だけの読み (音十訓)

イ 訓だけの読み (訓十訓)

ウ 重箱読み (音十訓)

エ 湯桶読み (訓十訓)

2 次の漢字の読みがなを、音で読む部分はカタカナで、訓で読む部分はひらがなで書きなさい。

- |         |         |
|---------|---------|
| (1) 性格  | (2) 縦糸  |
| (3) 後年  | (4) 湯気  |
| (5) 雨具  | (6) 家路  |
| (7) 番組  | (8) 登山  |
| (9) 絵筆  | (10) 野宿 |
| (11) 王様 | (12) 見本 |
| (13) 宿屋 | (14) 弱気 |
| (15) 未来 | (16) 無口 |
| (17) 毒虫 | (18) 株主 |

3 次の熟語の組み立てはあとのどれに当たりますか。それぞれ記号で答えなさい。

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| (1) 灰色  | (2) 明暗  | (3) 知識  |
| (4) 来店  | (5) 労組  | (6) 親友  |
| (7) 未定  | (8) 国営  | (9) 老化  |
| (10) 往復 | (11) 整然 | (12) 国連 |
| (13) 読書 | (14) 尊敬 | (15) 不快 |

ア 似たような意味の漢字が組み合わさったもの

イ 反対の意味の漢字が組み合わさったもの

ウ 上の漢字が下の漢字を修飾しているもの

エ 上の漢字が下の漢字を打ち消しているもの

オ 「し」に「を」の部分の下にくるもの

カ 上の漢字と下の漢字が主語・述語の関係にあるもの

キ 「性」「然」「的」「化」などがついて様子を表すもの

ク 長い熟語を二字に省略したもの

4 次の(1)～(5)の熟語と組み立てが同じものを、それぞれ下から一つずつ選びなさい。

- |        |        |      |      |      |
|--------|--------|------|------|------|
| (1) 暗黒 | (ア) 開会 | イ 豊富 | ウ 良書 | エ 無罪 |
| (2) 初雪 | (ア) 行動 | イ 再会 | ウ 無理 | エ 登校 |
| (3) 遠近 | (ア) 記号 | イ 読解 | ウ 非常 | エ 高低 |

- (4) 雑然 (ア) 反対 イ 賛成 ウ 酸性 エ 自由  
 (5) 地震 (ア) 友情 イ 天然 ウ 変化 エ 日没

5 次の(1)～(4)に示した熟語の組み立てになるように、あとから漢字を選んで書き入れ、熟語を作りなさい。

- (1) 似たような意味の漢字の組み合わせ  
 ① 温— ( ) ② 縮— ( ) ③ 過— ( )

- (2) 上の字が下の字を修飾する形  
 ① 善— ( ) ② ( )—朝 ③ 黄— ( )

(3) 反対の意味の漢字を重ねたもの

- ① 利— ( ) ② ( )—弱 ③ 進— ( )  
 (4) 「く」に「く」を「に」当たる部分が下にくる形

- ① ( )—山 ② 入— ( ) ③ ( )—水  
 [害 会 去 強 下 人 断 暖 色 小 早 退]

6 次の[ ]に反対の意味の漢字を一字ずつ書き入れて、二字の熟語を作りなさい。また、( )にその読み方も書きなさい。

- |                |                |                |                |               |               |               |               |
|----------------|----------------|----------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| (15) 伸 [ ] ( ) | (13) [ ] 裏 ( ) | (11) 貸 [ ] ( ) | (9) [ ] 捨 ( )  | (7) 有 [ ] ( ) | (5) [ ] 減 ( ) | (3) [ ] 暑 ( ) | (1) 乗 [ ] ( ) |
| (16) [ ] 横 ( ) | (14) 囚 [ ] ( ) | (12) [ ] 若 ( ) | (10) [ ] 得 ( ) | (8) [ ] 旧 ( ) | (6) [ ] 末 ( ) | (4) 長 [ ] ( ) | (2) [ ] 悪 ( ) |

7 次のA群とB群の漢字を一字ずつ組み合わせ、あとの文の[ ]にあてはまる二字の熟語を作りなさい。

- A群〔就・風・細・背・興〕 B群〔情・味・景・心・航〕  
 (1) ぼくは政治に[ ]があります。

- (2) 冬山登山には[ ]の注意をはらう必要がある。

- (3) 事件の[ ]をさぐる。

8 次のそれぞれの意味に当たる二字の熟語を、「」に示した漢字を使って作り、「」に書きなさい。

- (1) 時がたつにつれて変化する状態。〔移〕

- (2) 大声をあげて泣くこと。〔泣〕

- (3) いっしょうけんめい努力すること。〔精〕

9 例にならって、二字の熟語がそれぞれ四つ作れるように、[ ]にあてはまる漢字を( )に書きなさい。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| (2) 特 ↓ [ ] → 限 | (例) 豊 ↓ [ ] → 用 |
| 実 → [ ] ↓ 利     | 発 → [ ] ↓ 文     |
| ( )             | ( )             |
| (3) 小 ↓ [ ] → 定 | (1) 重 ↓ [ ] → 雑 |
| 裁 → [ ] ↓ 読     | 単 → [ ] ↓ 写     |
| ( )             | ( )             |

# 前講座

2

物語の読解 (2)

(8~11P)

1 問一 Aウ Bイ Cエ Dア 問二 (例) 引越し先がおそろいの官舎であること。(例) 毎日、坂をのぼらなければならぬこと。 問三イ 問四 自転車で走りこんだ男 問五ア 問六その日から坂が長くなった 問七ウ

## 解説

2 問一 Aア Bオ 問二 海において 問三 線路を走っていく列車の音 問四ア 問五 (例) おたがいに相手よりも先に海を見たいから。 問六 海が見えたらうれしさ

## 解説

# 解説

☆漢字演習③ 次のカタカナを漢字に直しなさい。(②より)

- |     |       |     |     |      |     |
|-----|-------|-----|-----|------|-----|
| (1) | ヤネ    | ( ) | (2) | ヨクジツ | ( ) |
| (3) | ジテンシヤ | ( ) | (4) | ハンカン | ( ) |
| (5) | ザッソウ  | ( ) | (6) | ジコク  | ( ) |
| (7) | ファン   | ( ) | (8) | ジゾウ  | ( ) |

## 漢字とことばの知識②

### 漢字II・熟語I

(12~13P)

- 1** (1) ていちょう (2) こうちく (3) たいさん (4) そくめん (5) べん  
 かい (6) せいこん (7) もよう (8) ぶつぎ (9) ぞうきはやし (10) じ  
 き (11) るいじ (12) きようつう (13) きび (14) さが (15) お (16) む (17)  
 の (18) おきな (19) さか (20) はな
- 2** (1) へや (2) あま (3) まいご (4) なごり (5) めがね (6) ゆかた (7)  
 とけい (8) くだもの (9) うなばら (10) ひより (11) けしき (12) たな  
 ばた (13) こちち (14) さみだれ (15) やおや (16) いくじ
- 3** (1) ① かいひ (2) ② えとく (2) ① のうふ (2) ② すいとう (3) ① あんき  
 つ (2) ② そうさい (4) ① かつてい (2) ② けびよう (5) ① かいまく (2) ② ば  
 くふ (6) ① こうせき (2) ② ぐどく (7) ① きようちよう (2) ② こうじょ

- う (8) ① あくむ (2) おかん (9) ① せっしよく (2) だんじき (10) ①  
 りゅういき (2) るてん (11) ① しゆくじ (2) しゅうげん (12) ① しゅ  
 うにん (2) じようじゅ

- 4** (1) イ (2) エ (3) ア (4) ウ (5) イ (6) イ (7) ア (8) ア (9) ウ  
 (1) ① 開 (2) 空 (2) ① 早 (2) ② 速 (3) ① 暑 (2) 厚 (3) 熱 (4) ① 測  
 ② 量 (3) 計 (5) ① 折 (2) 織 (6) ① 絶 (2) 裁

- 6** (1) ① 整(製) (2) 世 (2) ① 能 (2) 脳 (3) ① 取 (2) 首 (4) ① 忠 (2)  
 宙 (5) ① 将 (2) 賞(称) (3) 招 (6) ① 複 (2) 腹 (3) 復 (7) ① 要

- ② 養 (3) 幼 (8) ① 乱 (2) 卵 (3) 覽 (9) ① 勞 (2) 朗 (10) ① 湯 (2) 糖  
**7** (1) イ (2) ア (3) ウ (4) ア

- 8** (1) ① 減少 (2) 現象 (2) ① 再考 (2) 最高 (3) ① 四季 (2) 指揮 (4)  
 ① 意志 (2) 意思 (5) ① 必死 (2) 必至

☆漢字演習④ 次のカタカナを漢字に直しなさい。(漢字II・熟語Iより)

- |     |       |     |     |       |     |
|-----|-------|-----|-----|-------|-----|
| (1) | コウチク  | ( ) | (2) | キョウツウ | ( ) |
| (3) | ケビヨウ  | ( ) | (4) | ルテン   | ( ) |
| (5) | シュウゲン | ( ) | (6) | ジヨウギ  | ( ) |
| (7) | ボウキョウ | ( ) | (8) | ケイダイ  | ( ) |

## 3 伝記・脚本の読解

(14~17P)

- 1** 問一 Aウ Bイ Cエ 問二 文学・科学(化学の研究)・平和  
 (全人類の平和) 問三(例) 悲しい思いをする。 問四(例) 自  
 分の発明した爆薬が戦争という殺人に使われることを悲しんだノ  
 ーベルの、全人類の平和を願う遺志を実現するため。

# 解説

# 解説

2 問一エ 問二Bウ Cエ 問三(例) 目の前で荷車をひいてい

る子牛が、以前自分の家がかつていた黒だったこと。 問四(例)

にいちやんとやくそくした草かりにおくれてしまうこと。 問五

イ 問六思いきって後おしをしてやったんだよ。 問七(例) 黒

をほうっておけないが、にいちやんと草かりのやくそくも守ら

なければならぬという迷い。

# 解説

# 解説

☆漢字演習⑤ 次のカタカナを漢字に直しなさい。(③より)

- |     |       |     |     |         |     |
|-----|-------|-----|-----|---------|-----|
| (1) | ヨソウ   | ( ) | (2) | ジツサイ    | ( ) |
| (3) | セイシヨ  | ( ) | (4) | 書物のカンコウ | ( ) |
| (5) | リユウ   | ( ) | (6) | ニモツ     | ( ) |
| (7) | ベンキョウ | ( ) | (8) | ドウグ     | ( ) |

## 漢字とことばの知識③

### 漢字Ⅲ・熟語Ⅱ

(18~19P)

- 1 (1)イ (2)ア (3)エ (4)ア (5)ウ (6)イ (7)イ (8)ウ (9)ア (10)ウ (11)エ (12)イ (13)ア (14)ウ (15)エ
- 2 (1)セイカク (2)たていと (3)コウネン (4)ゆゲ (5)あまぐ (6)いえじ (7)バンぐみ (8)トザン (9)エふで (10)のジユク (11)オウさま (12)みホン (13)やどや (14)よわキ (15)ミライ (16)ムくち (17)ドクむし (18)かぶぬし
- 3 (1)ウ (2)イ (3)ア (4)オ (5)ク (6)ウ (7)エ (8)カ (9)キ (10)イ (11)キ (12)ク (13)オ (14)ア (15)エ
- 4 (1)イ (2)イ (3)エ (4)ウ (5)エ  
 (1)①暖 (2)小 (3)去 (2)①人 (2)早 (3)色 (3)①害 (2)強 (3)退 (4)①下 (2)会 (3)断
- 6 (1)降・じょうこう (2)善・ぜんあく (3)寒・かんしょ (4)短・ちようたん (5)加・かげん (増・ぞうげん) (6)本・ほんまつ (7)



# 次講座

(7)	(5)	(3)	(1)	☆漢字演習⑥ 次のカタカナを漢字に直さない。(漢字Ⅲ・熟語Ⅱより)
チシキ	ムクチ	キネン	ノハラ	
( )	( )	( )	( )	
(8)	(6)	(4)	(2)	
シンユウ	カブヌシ	アマグ	スナオ	
( )	( )	( )	( )	

# 解説

# 次講座